

# 杉戸中だより

学校教育目標『自主自立』

◎自ら求め真剣に学ぶ生徒

◎自他の人格を尊重する生徒

◎健康・体力の増進に努める生徒

## 想いを言葉にして

校長 小山 裕之

10月末の夕方のことです。地域の病院の方から、学校にお電話をいただきました。下校途中に道に迷っていたお年寄りの方を、本校の生徒が病院へ案内してくれたとのこと。その際、「帰りは案内しなくて大丈夫ですか？」と看護師さんに尋ねてくれたそうです。

「何か困っているのかな？」と感じても、路上で知らない人に声をかけるのは、なかなかできることではありません。2年生2名の勇氣ある優しい行動に、自分事のようにうれしくなりました。また、わざわざお電話で知らせて下さった病院の方のお心遣いに、こちらがお礼をお伝えしたいような温かい気持ちになりました。

10月27日（金）は、本校体育館にて合唱祭を行いました。スローガンは「雲外蒼天～輝け！ひとりひとりの流れ星～」です。「雲外蒼天」とは、「努力して試練を乗り越えれば、美しい景色を見ることができる」等の意味だそうです。クラスや学年で合唱を創り上げるには、時に、暗い雲の中を迷うような試練を味わうことがあります。一人一人の気持ちや考え方は様々で、その違いを乗り



り越えて皆の心が揃わなければ、よい合唱にはなりません。その営みを通した成長の先に、透き通るハーモニーが美しい景色として立ち上がります。この日の生徒の歌声は、いずれの学年、クラスの発表も、心の成長を感じる素敵な演奏でした。

当日は、多くの保護者の皆様に御来校いただきました。限られた参観席を譲り合いつつ、子供たちに温かい励ましをいただきましたことに感謝申し上げます。

11月には、杉戸町学力向上プロジェクト公開授業研究会が行われました。本校では、英語、社会、理科、体育の4教科の授業を公開し、よりよい授業づくりを目指して町内の先生方と議論を深めました。そして、伊藤教育長様をはじめ、町教育委員会の先生方より温かい御指導をいただきました。

AIの普及等、時代の変化の早まりを感じます。新たな時代を担う子供たちに必要な資質や能力を育てるために、引き続き、全教職員が一丸となって、授業改革を進めて参りたいと思います。

